



普通に診療している医師からの

人間ドック健診のお勧め

【人間ドック科・消化器内科 安倍 修】



「人間ドック」は和製英語で、英語で船を点検・整備する施設を表す『dock(dogではありません)』に健診の意味はありません。二・二六事件翌々年の1938年(昭和13年)、二人の代議士が検査入院の際に「われわれは病気で入院するのではない。これからお国のために一生懸命働くので健診をするのだ。艦船が母港に帰って、ドックに揚がり点検・整備し次の航海に備えるのと同じである」と会見したことに由来するとされております。

現在の人間ドックに近い形では昭和30年頃に主に政財界人を対象として約1週間の入院で「短期間入院特別健康精査」として開始されました。当時公務員4ヶ月分の給料に相当する高額の費用がかかるものであったそうです。それが自動分析装置やファイバースコープ等の開発により診断精度のみならず費用と時間が飛躍的に改善し半日人間ドック、1日人間ドック、1泊人間ドックに至っております。

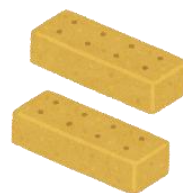
人間ドックは予防医学の一環とされ学会も正式に「人間ドック・予防医療学会」と呼称されております。しかし一般の方にとっては「保険診療外で高額な詳しい健康診断」といったイメージが強く、インターネット上でも職場定期健康診断と自治体の対策型がん検診を受ければ良いので不要、という意見も散見されます。しかし、当院消化器内科で臨床医として普通に外来診療・治療を行いながら、人間ドックで診察・判定も行っている現場の臨床医である私はそう思っておりません。

二つの診療科に勤務して感じることは、それぞれ目的は異なるものの両方とも重要かつ補完し合う関係にあるということです。すでに発症した疾病や傷害に対して治療し患者さんを助け、幸福に導くことが一般診療・治療医学の目的です。これに対し人間ドック・予防医療は主に無症状で健康とされている人を対象として治療可能な早期がんを発見し、また生活習慣病やその要因を指摘して改善を促し心筋梗塞や脳血管疾患による寝たきり状態や死亡、失明や透析といった不幸な状態を回避することが目的です。もちろん人間ドックにも限界や問題があると思います。しかし、がんの対策型検診を含んだ詳しい検査を効率よく多項目にわたり行い、総合的に判定し利用者に個別の助言や指導が行える人間ドック健診は十分に価値があります。人間ドック受診により命が救われた例も数多く経験しており、また一年に一度、看護師や保健師、医師と話して幸福の基盤である自身の健康について見直す機会としての人間ドック健診は広く利用をお勧めできますし、また利用する方々の期待に応えられる施設であるよう努力し願っております。





～栄養補助食品について～



毎日の食事だけでは、必要な栄養が十分に摂れないと感じることはありませんか？食事で1日に必要な栄養素を3食バランス良く摂ることが理想ですが、忙しい生活の中では難しいこともあるかと思います。そのような時に役立つのが「栄養補助食品」です。栄養補助食品は、食事のみでは必要量を満たすことが難しい栄養素を補うことを目的とした食品です。食欲が落ちている時や体調不良時、1回に少量しか食べられない場合にも活用できます。

栄養補助食品には様々な種類があり、手軽に摂取できるドリンクやゼリータイプ、噛んで食べられるバーやクッキータイプなど種類が豊富です。また、味も甘い味ばかりではなく、ポタージュスープや、だしの効いたおかずタイプの製品もあり、食事と一緒に取り入れやすい工夫がされています。購入はカタログやインターネットはもちろんのこと、最近では薬局やスーパーでも多く取り扱いがありますので手軽に入手可能です。疾患によっては制限が必要な栄養素もあるため、ご使用の際は医師や管理栄養士にご相談下さい。



当院では、医師、看護師、薬剤師、作業療法士、管理栄養士で構成した多職種チームで栄養面からのサポートをしています。入院患者さまのサポートはもちろんのこと、外来でも食事量が低下している場合や摂食嚥下機能が低下した患者さま等のケアも行っております。ご心配なことがありましたら、栄養サポートチームまでお声がけ下さい。

【栄養サポートチーム】

病棟リニューアル中



現在、病棟のリニューアルを行っております。4月には5階病棟の患者さまを7階へ移動いただきました。

今後も順次病棟をリニューアルしていき、患者さまにとってよりよい環境を整えてまいります。



第35回 初夏の風に吹かれて ～歌とピアノのコンサート～

6月4日(水) 14時30分～

JR仙台病院1階エントランスホール

夏の思い出(中田喜直) 入場無料
涙の歌(成田為三)
野薔薇(シューベルト)
私の愛するお父様(ブッチャーニ)
他

ソプラノ 磯村真緒

ピアノ 田原さえ



京都市立芸術大学音楽学部卒業。京都音楽院福祉音楽コース修了。喜菜三子、三神博子、中村優子、上野洋子の各氏に師事。第27回全児童歌謡コンクール東北ブロック大会優秀賞受賞。第4回国際音楽コンクール東京歌謡部門大賞入選。女声アンサンブル「ESCA」メンバー兼ヴォイストレーナー



仙台市出身。モーツァルト音楽家大学修了。平成29年度宮城県芸術奨励賞受賞。10CD「それは、懐かしい時の始まり」、P.L.グループとのライブCD「Legend in Flute」他をリリース。昭和音楽大学、常盤大学附属高等学校音楽科講師。仙台パッサゼミナール代表。(一社)ミュージックプロデュースMHKS理事。

